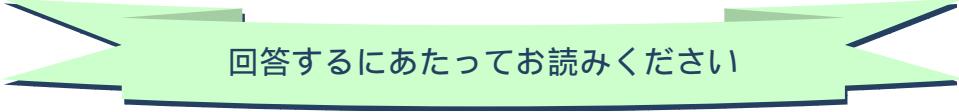


## 資料4

# 子ども・子育て支援に関する調査票（案）

## （小学生の子どもの保護者）



回答するにあたってお読みください

青森市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとなりました。（平成27年度から実施予定）

本調査は、この計画で確保を図るべき放課後児童会等の「量の見込み」を市が算出するため、市民の皆様の放課後児童会等に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握しようとするものです。

なお、ここでご回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していくだけで構いません。

<お願い>

調査票は、宛名のお子さんの保護者の方がご記入ください。

ご回答いただく時点でのお子さんの利用状況等について、ご記入ください。

時間は、24時間制でご記入ください。

## お住まいの地域について

問1 お住まいの住所をご記入ください。

記入例 青森市(中央 丁目)、青森市(大字浦町字奥野)

青森市( )

## お子さんとご家族について

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

平成 年 月生まれ 小学 年生

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つにをつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他( )

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つにをつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問5 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つにをつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親  
4. 主に祖父母 5. その他( )

## 保護者の就労状況について

問6 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおたずねします。

（1）母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに をつけてください。

- 1. 就労している
- 2. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 3. これまで就労したことがない

（2）父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに をつけてください。

- 1. 就労している
- 2. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 3. これまで就労したことがない

問7 問6の（1）または（2）で「2.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「3.これまで就労したことがない」に をつけた方におたずねします。該当しない方は、問8へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに をつけ、該当する 内には数字をご記入ください。

（1）母親

- 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 2. 1年より先、一番下の子どもが \_\_\_\_\_ 歳になったころに就労したい
- 3. すぐにでも、もしくは1年内に就労したい

（2）父親

- 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 2. 1年より先、一番下の子どもが \_\_\_\_\_ 歳になったころに就労したい
- 3. すぐにでも、もしくは1年内に就労したい

## 病気の際の対応について

問8 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかつたことはありますか。

1. あった

問8-1へ

2. なかつた

問9へ

問8-1 宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてにをつけ、それぞれの日数もご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）。

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	日
イ. 母親が休んだ	日
ウ. 親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった	日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	日
カ. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
ク. その他（ ）	日

→問8-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つにをつけ、利用したい日数についてもご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

日

2. 利用したいとは思わない

問8-4へ

問 8-3 問 8-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に をつけた方におたずねします。上記の目的で子どもを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに  をつけてください。

- 1. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
- 2. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
- 3. その他（）

問 9 へ

問 8-4 問 8-2 で「2. 利用したいと思わない」に をつけた方におたずねします。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに  をつけてください。

- 1. 病児・病後児を他人に見てもらうのは不安
- 2. 地域の事業の質に不安がある
- 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない。
- 4. 利用料がかかる・高い
- 5. 利用料がわからない
- 6. 親が仕事を休んで対応する
- 7. その他（）

## 不定期の事業の利用について

問9 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに をつけ、1年間のおおよその利用日数もご記入ください。

### 利用している事業・日数（年間）

1. ファミリー・サポート・センター

（市民の皆様が登録会員となって子どもを預ける・預かる  
事業）

日

2. 夜間養護等事業：トワイライトステイ

（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）

日

3. その他（ ）

日

4. 利用していない

問10へ

問9で「4. 利用していない」と回答した方におたずねします。

問9-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけしてください。

1. 特に利用する必要がない

2. 利用したい事業が地域にない

3. 地域の事業の質に不安がある

4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・  
日数など）がよくない

5. 利用料がかかる・高い

6. 利用料がわからない

7. 自分が事業の対象者になるのか  
わからない

8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない

9. その他（ ）

問10 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに をつけ、必要な日数をご記入ください。 なお事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	計 日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等) リフレッシュ目的	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の 通院等	日
ウ. 不定期の就労	日
エ. その他( )	日
2. 利用する必要はない	

問10-1 問10で「1.利用したい」に をつけた方におたずねします。 問10の目的でお子さんを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 大規模施設(例:児童養護施設や母子生活支援施設等)
2. 小規模施設(例:子ども支援センター、つどいの広場「さんぽば」等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くで子どもを預かる事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他( )

問11 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてにをつけ、それぞれの日数もご記入ください。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. 親族・知人（同居者を含む）にみてもらった	泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した	泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ. その他( )	泊
2. なかつた		

## 放課後の過ごし方について

問12 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに   をつけ、それぞれの週当たりの日数をご記入ください。また、「6. 放課後児童会」に   をした場合には、利用している時間もご記入ください。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい
4. 児童館 1	週	日くらい
5. 放課後子ども教室 2	週	日くらい
6. 放課後児童会 3	週	日くらい 下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	日くらい

- 「児童館」…18歳未満のすべての児童を対象に、児童の遊びを指導する指導者のもと、健全な遊びを提供します。利用料は無料です。児童館で行う放課後児童会の利用を希望する場合は「6. 放課後児童会」に回答してください。
- 「放課後子ども教室」…小学校の余裕教室などをを利用して、地域の方々の参画を得ながら、学習や遊び、スポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。利用料は無料です。
- 「放課後児童会」…保護者が就労等により日中家庭にいない小学生の児童を対象に家庭の代わりとなる放課後の居場所を提供します。事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が発生します。

問13 すべての方におたずねします。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてにをつけ、それぞれ希望する週当たりの日数をご記入ください。また、「6. 放課後児童会」にをした場合には、利用を希望する時間もご記入ください。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい
4. 児童館	週	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 放課後児童会	下校時から	時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	日くらい

小学校1年～3年生の子どもの保護者におたずねします。

問14 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに  をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数をご記入ください。また、「6. 放課後児童会」に  をした場合には、利用を希望する時間もご記入ください。

現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 児童館	週	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 放課後児童会	週	日くらい 下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

問14で「6. 放課後児童会」と回答した方におたずねします。

問15 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったとき、何年生まで放課後児童会を利用させたいと思いますか。希望する学年を  内に数字でご記入ください。

小学  年生まで

小学校1年～3年生の子どもの保護者におたずねします。

問16 問12または問13で「6. 放課後児童会」に をつけた方におたずねします。宛名の  
お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童会の利用希望はありますか。  
(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに をつけてください。また、利用  
したい時間帯をご記入ください。

(1) 土曜日

- |                         |                         |                     |
|-------------------------|-------------------------|---------------------|
| 1. 低学年(1～3年生)の間だけは利用したい | 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい | 利用したい時間帯<br>時から 時まで |
| 3. 利用する必要はない            |                         |                     |

- |                         |                         |                     |
|-------------------------|-------------------------|---------------------|
| 1. 低学年(1～3年生)の間だけは利用したい | 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい | 利用したい時間帯<br>時から 時まで |
| 3. 利用する必要はない            |                         |                     |

小学校1年～3年生の子どもの保護者におたずねします。

問17 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童会の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。また、利用した  
い時間帯をご記入ください。

- |                         |                         |                     |
|-------------------------|-------------------------|---------------------|
| 1. 低学年(1～3年生)の間だけは利用したい | 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい | 利用したい時間帯<br>時から 時まで |
| 3. 利用する必要はない            |                         |                     |

すべての子どもの保護者におたずねします。

問18 問12または問13で「4.児童館」「5.放課後子ども教室」「6.放課後児童会」に  
をつけた方におたずねします。それらを選択した理由はなんですか。当てはまる番号上位  
3つに をつけてください。

- 1. 保護者が就労している
- 3. 家の近くにある
- 5. 学校のそばにある
- 7. 土曜日も開設している
- 9. 施設が広い
- 11. 活動内容が充実している

- 2. 保護者が就労していない
- 4. 学校の中にある
- 6. 開設時間が長い
- 8. 利用料が無料
- 10. 施設がきれい
- 12. その他( )

問19 すべての方におたずねします。放課後の子どもの居場所について、どのような意見をお持ちかお聞かせください。

---

---

---

---

## 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)について

問20 あなたの生活の中で「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度について、「あなたの希望に最も近いもの」と「あなたの現実に近いもの」をそれぞれ1つずつ選んで当てはまる該当欄に  をつけてください。

項目	希望に最も近いもの	現実に近いもの
「仕事」を優先		
「家庭生活」を優先		
「地域・個人生活」を優先		
「仕事」と「家庭生活」を優先		
「仕事」と「地域・個人生活」を優先		
「家庭生活」と「地域・個人生活」を優先		
「仕事」「家庭生活」「地域・個人生活」ともに優先		

「仕事」：自営業、会社員、パート等、職種などは問わない。

「家庭生活」：家族と過ごすこと、家事、育児、介護、看護など。

「地域・個人の生活」：地域活動(ボランティア、社会参加、つきあい等)、学習、趣味、娯楽など。

問21 男女がともに“子育てしながら働きつづける”ために、どのような支援が必要と感じていますか。具体的な意見がありましたらご記入ください。

-----

-----

-----

-----

## 子育てや地域での子育て環境について

問22 お子さんを育てるについて、どのように感じていますか。強く感じているもの1つにをつけてください。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. 生きがいを感じる  | 2. 楽しみや喜びを感じる |
| 3. 義務や責任を感じる | 4. 負担や苦労を感じる  |
| 5. 不安や悩みがある  | 6. その他( )     |

問23 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。  
当てはまる番号すべてにをつけてください。

- |  |       |
|--|-------|
| 1. 病気や発育、発達に関するこ                         | と     |
| 2. 食事や栄養に関するこ                            | と     |
| 3. 子育ての方法がよくわからな                         | いこと   |
| 4. 子どもとの接し方に自信がもてな                       | いこと   |
| 5. 子どもとの時間を十分にとれな                        | いこと   |
| 6. 話し相手や相談相手がいな                          | いこと   |
| 7. 仕事や自分のやりたいことが十分できな                    | いこと   |
| 8. 子どもの教育に関するこ                           | と     |
| 9. 登校拒否などの問題に関するこ                        | と     |
| 10. 子どもの友達づきあい(いじめ等を含む)に関するこ             | と     |
| 11. 配偶者・パートナーの協力が少な                      | いこと   |
| 12. 配偶者・パートナーと意見が合わな                     | いこと   |
| 13. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいな          | いこと   |
| 14. 親族・近隣の人・職場などのまわりの見る目が気にな             | ること   |
| 15. 子どもを叱りすぎているような気がすること                 |       |
| 16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりして | しまうこと |
| 17. 子育て支援サービスの内容や利用・申込み方法がよくわからな         | いこと   |
| 18. その他( )                               |       |

**問24 身近な地域で、子育てに関する不安や悩みをどなたに相談していますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。**

- |                              |                         |
|------------------------------|-------------------------|
| 1 . 配偶者・パートナー                | 2 . その他の親族（親・きょうだい等）    |
| 3 . 隣近所の人・地域の知人・友人           | 4 . 職場の人                |
| 5 . 地域子育て支援センター              | 6 . 子育てサークルの仲間          |
| 7 . 教育研修センター教育相談室            | 8 . 医師・保健師・看護師          |
| 9 . 子どもしあわせ課・浪岡事務所健康福祉課      | 10 . 民生児童委員・主任児童委員      |
| 11 . 児童相談所など行政の相談窓口          | 12 . 青森市子ども支援センター       |
| 13 . 青森市権利相談センター             | 14 . 青森市健康増進センター（元気プラザ） |
| 15 . 電話相談                    |                         |
| 16 . 幼稚園・認定こども・保育所・学校の保護者の仲間 |                         |
| 17 . 保育士、幼稚園・認定こども・学校の先生     |                         |
| 18 . その他（ ）                  |                         |
| 19 . 相談相手がない                 |                         |

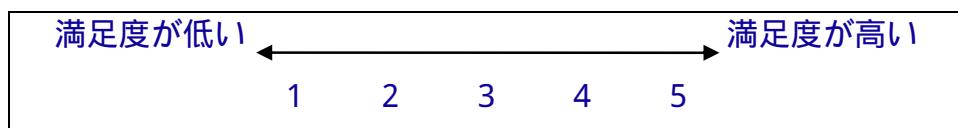
**問25 お住まいの近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。当てはまる番号を3つまで選んで をつけてください。**

- |                              |                      |
|------------------------------|----------------------|
| 1 . 近くに遊び場がない                | 2 . 雨の日や雪の日に遊べる場所がない |
| 3 . 思い切り遊ぶための十分な広さがない        | 4 . 遊具などの種類が充実していない  |
| 5 . 遊具などの設備が古くて危険を感じる        | 6 . いつも閑散として寂しい感じがする |
| 7 . 緑地等の自然が少ない               | 8 . 遊び場周辺の道路が危険である   |
| 9 . 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない |                      |
| 10 . 遊び場行っても、子どもと同年代の遊び仲間がない |                      |
| 11 . その他（ ）                  |                      |

問26 子育てしていくうえで、地域に期待することはなんですか。当てはまる番号すべてに  
をつけてください。

1. 近所の人との付き合いがうまくいくこと
2. 地域活動が活発であること
3. 集会所や広場など、整備が充実していること
4. 困ったときに頼れる友人・知人が近くにいること
5. いたずらや危険なことをしていたら、注意や報告をしてくれること
6. 子どもが安心して通園できること
7. 地域の防犯体制が整備されていること
8. 暖かく見守ってくれること
9. 休日・夜間・緊急時などの医療体制が整っていること
10. 子育てについて、気軽に情報交換や相談できる場が得やすいこと
11. その他 ( )

問27 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに  
をつけてください。



問28 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございました  
たら、ご自由にご記入ください。

-----  
-----  
-----  
-----  
-----

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。